

テストスワブ

テストスワブは、自己接着性バックングを備えた綿で作られています。
湿った、もしくは乾燥した表面からでも効果的に粒子を集めることが可能です。
テストスワブの上に集められた検体は、各種検査装置にて分析出来ます。



テストスワブ

目的：

表面の汚染を、直接的または間接的な方法で測定可能
(下記①、②参照)

①直接的な測定：

しっかりと付着している表面汚染と、弱く付着している表面汚染の両方に適応する表面汚染テストターをモニターで確認できます。

②間接的な接触：

わずかに付着した表面汚染のみを判定することが可能です。テストは、乾燥した表面または湿った表面を拭くことによって行われます。

解説：

- ✓ 漂白された直径44 mm丸い形状(100%綿)
- ✓ 片面は接着剤が塗布
- ✓ あらかじめシリコーン処理で印刷されたバックリング紙

コーティングされたテストスワブはシールに貼られていて、そこから取りはがします。
接着剤が片側に付いているので、指先に付けて、より効果的に作業が出来ます。

ラベルは前刷りされており、シリコーン処理されていない側にサンプリングデータを記載することができます。各テストスワブの付いたシールは真ん中で再び折り畳むことができます。その際 テストスワブのサンプルがシリコーン処理された側面の間に挟まれるので、十分に保護されます。

用途：

商品の箱の側面に表示されている図の1～3のように、テストスワブはロールで収納されており、すぐに使用できる状態になっています。

サンプリングに関する重要な注意事項：

収集された粒子を含むテストスワブの側面は、保護されていない指との接触を避けて下さい。
必ずビニール手袋をご使用下さい。

取り扱い方法：

方法a：

シールの紙にスワブを残します。
ラベルの(きれいな)裏側に指先を置き、ディスクを押して拭きます。



方法b：

シールの紙からスワブを取りはずします。
スワブを指先に貼り付け、非粘着面を軽い圧力で拭いて、テストする面に塗布します。



方法c：

シールの紙からスワブを取りはずします。
接着面を有するスワブを試験すべき表面に押し付けます。
ピンセットで取り外します。



モデル：下記 2 種類

Art.No. 100829 / テストスワブ Ø 44 mm スタンダード
Art.No. 100830 / テストスワブ Ø 44 mm, Ø 48 mm のミシン目付き。ミシン目があるので、切り取らなくても簡単に取り除く事が出来ます。

梱包：

各出荷単位にケースとボールペンが含まれております。
テストスワブ1箱には1000枚が含まれています。

1カートンにつき4つの
ディスペンサーBOX

配送単位：
1カートンにつき4つの
ディスペンサーBOX
(4000個/カートン)



日本総代理店 東京産業株式会社

営業第一本部 ニュークリアエネルギー部 ニュークリアエネルギーチーム

〒100-0004 東京都千代田区大手町2丁目2番1号(新大手町ビル)

TEL: 03-5203-7683 / FAX: 03-5203-0641 / www.tscom.co.jp